

3類型	鈷工業品	通巻番号	4-24-009
地域資源名	美濃和紙	認定日	平成24年10月1日
地域	岐阜市、関市、美濃市	所管省庁	経済産業省

事業名：美濃和紙の機械抄き技術を活用したウォーターマーク(透かし模様)が全面に入ったノート、便箋、封筒、メモ帳等のステーショナリーの企画、製造、販売事業

会社名：古川紙工株式会社
(共同申請者：丸重製紙企業組合)
連絡先：TEL:0575-37-2319
FAX:0575-37-2193

所在地：岐阜県美濃市御手洗東谷23
H P : <http://www.furukawashiko.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は、丸重製紙企業組合と連携し、美濃和紙の機械抄き工程における紙抄き用の型の加工方法を工夫することで、ウォーターマーク(透かし模様)が全面に入ったノートやメモ帳等のステーショナリーを開発した。また、独自の裁断方法を用いることにより、従来から存在するワンポイント程度の透かし模様ではなく、和紙全面に透かし模様が入ったステーショナリーを多品種・小ロットで製造することが可能となった。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・両社のコラボレーションによって、顧客ニーズやデザイナーからの仕様に合わせたオリジナルで多品種・小ロットの透かし和紙ステーショナリーの製造が可能であり、高品質でハイセンスな商品にこだわるターゲットに十分に訴求できる商品である。

◆市場性

・国内ノート市場規模は、前年度比2.2%増の229億円(2010年度)であり、「自分らしさを表現できる文房具」にこだわるユーザーが増加する傾向がある中で、機能、デザイン、カラーに優位性のある本事業商品は市場ニーズを満たすものである。

◆販路

・20~40代の「こだわり」を持った女性をメインターゲットに設定し、国内では百貨店、ミュージアムショップ、ステーショナリー専門店、コンセプトショップなどへの販路を開拓する。さらに、ディストリビューターと連携しながら、欧米を中心とした海外市場への販路開拓も進めていく計画である。



【全面透かし模様が入ったノート】

地域における関係事業者等との連携

・美濃和紙ブランド協同組合、岐阜県紙業連合会(美濃和紙の里会館)、美濃商工会議所等と連携して事業を進める。



【和紙の透かし模様】